

わたしのひとこと



あさみ
菊池 麻美 さん
(綾織町)

昨年の冬からご縁が有り夫の出身地である綾織町で生活をしています。出身は埼玉県熊谷市です。夏はとても暑くなることで有名なところなので聞いたことはあるかもしれません。

私が遠野に来てとてもいいなと思ったところ

は、四季によって山が変わっていく姿を近くで感じられるところです。とても美しく穏やかな気持ちになりました。

そして、これから遠野で過ごしていく中で少し不安な部分もあります。遠野で子どもを産むことが出来ないため、慣れない雪道の運転をして隣の市に行かなければならないことです。

初めてのことばかりなので、不安ではありませんが、遠野の自然豊かでのびのびできる環境での暮らし、そして育児をしていく未来を楽しみに今を過ごしています。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

「政治とは、情熱と判断力の二つを駆使しながら、堅い板に力を込めてじわじわと穴をくりぬいていく作業である」ドイツの社会学者マックス・ウェーバーの言葉（著書「職業としての政治」）
今号には、議会改革推進特別委員会からの報告を掲載しました。広聴広報常任委員会として、市民と議会とをつなぐ広聴広報の充実に努めていきたいと思えます。

編集後記



さて、「税」の語源は、稲など穀物を納税したことに由来するので、漢字の偏に「禾」が使われます。現在の納税は税金。「禾」を「金」に置き換えると「税」となります。
税金の使い方を話し合っているのが議会の役割。「鋭い」視点で市政運営を監視し、市民目線で情熱を持って政策を立案し、責任ある判断を下せる議会・議員活動でなければならぬと、決意も新たにしています。

(小林)

広聴広報常任委員

- 委員長 菊池 巳喜男
- 副委員長 小林 立栄
- 委員 菊池 充・照井 文雄・多田 勉・菊池 美也

とのおの議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 行政組織は、平成 30 年 4 月から●●部●●課に再編されます。
- その② 教育民生常任委員会、11 月の視察内容は、●●●の見守り訪問事業でした。
- その③ 11 月 17 日、●●●大学マニフェスト研究所の議会改革に関する研修会を受講。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください



《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券 1,000 円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

住所が変わりました!!!

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り 9 番 1 号
遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成 30 年 2 月 16 日 (金) (当日消印有効)

～議会だより 51 号クイズの答え～
その① 傍聴 その② 千葉 その③ ローカル

～法律で禁止されています～ 議員は、選挙区内に住んでいる人に対して、時候の挨拶状(年賀状等)を出すことは、答礼のための自筆のものを除き、公職選挙法で禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いします。

議会への提言をお待ちしております!

とのおの議会だより No.52 【発行責任者】遠野市議会議長 新田勝見 【編集】広聴広報常任委員会

〒028-0592 岩手県遠野市中央通り 9 番 1 号
ホームページ <http://www.city.tono.iwate.jp/>
【印刷】株式会社 東海印刷所

TEL 0198-62-2111
E-mail gikai@city.tono.iwate.jp

